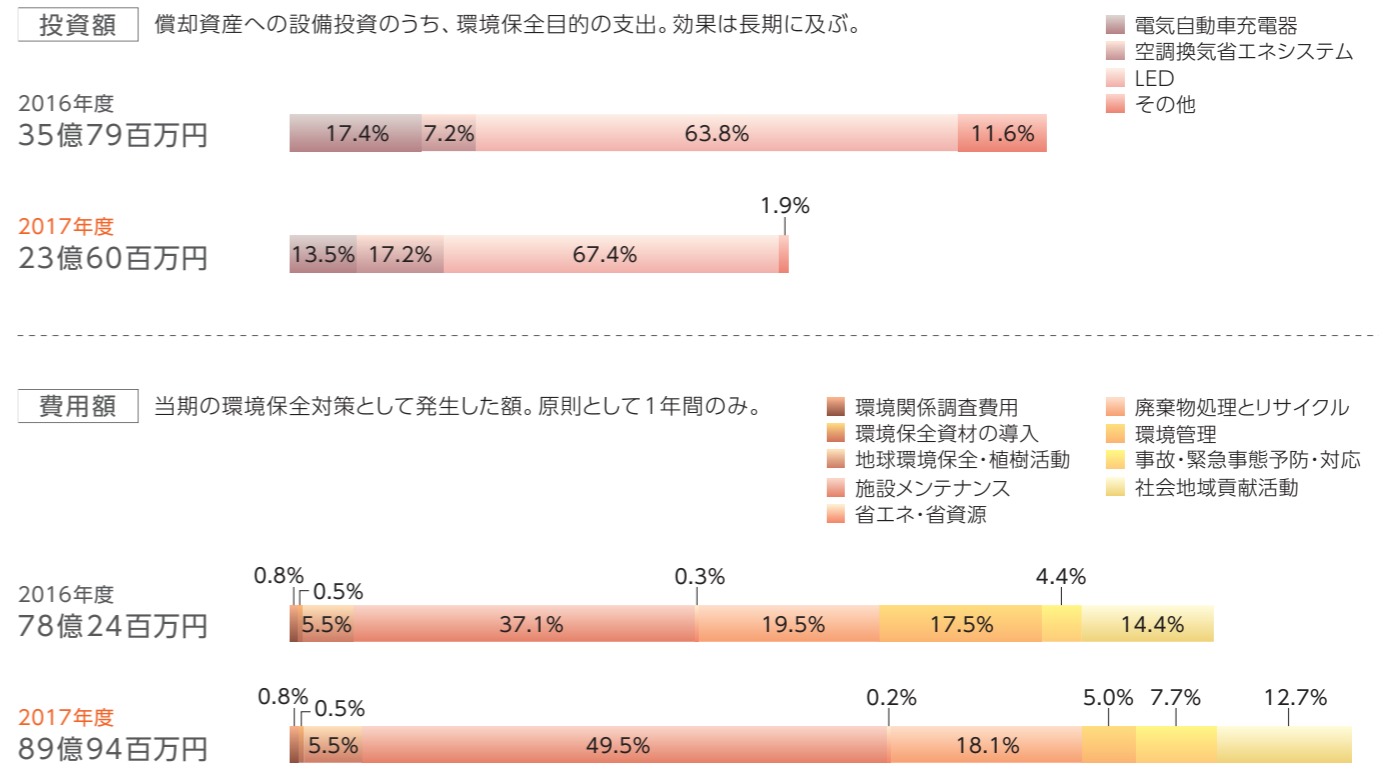


イオンモール株式会社では、環境保全活動や社会地域貢献活動のコストを把握し、CSR経営の指標とし、運用しています。環境保全活動として、投資と費用合計で「102億14百万円」、2016年度比99.4%となりました。2017年度の投資では、環境負荷を最小限に抑える最新の技術を導入しています。11モールに空調換気省エネシステムを導入したことにより、大幅に電気使用量を削減しています。省エネルギー・省資源の投資額は2016年度と比較して減少していますが、これは2016年度より電気自動車充電設備の大規模設置を開始した影響であり、2017年度も計画的に電気自動車充電器設置を拡大しました。

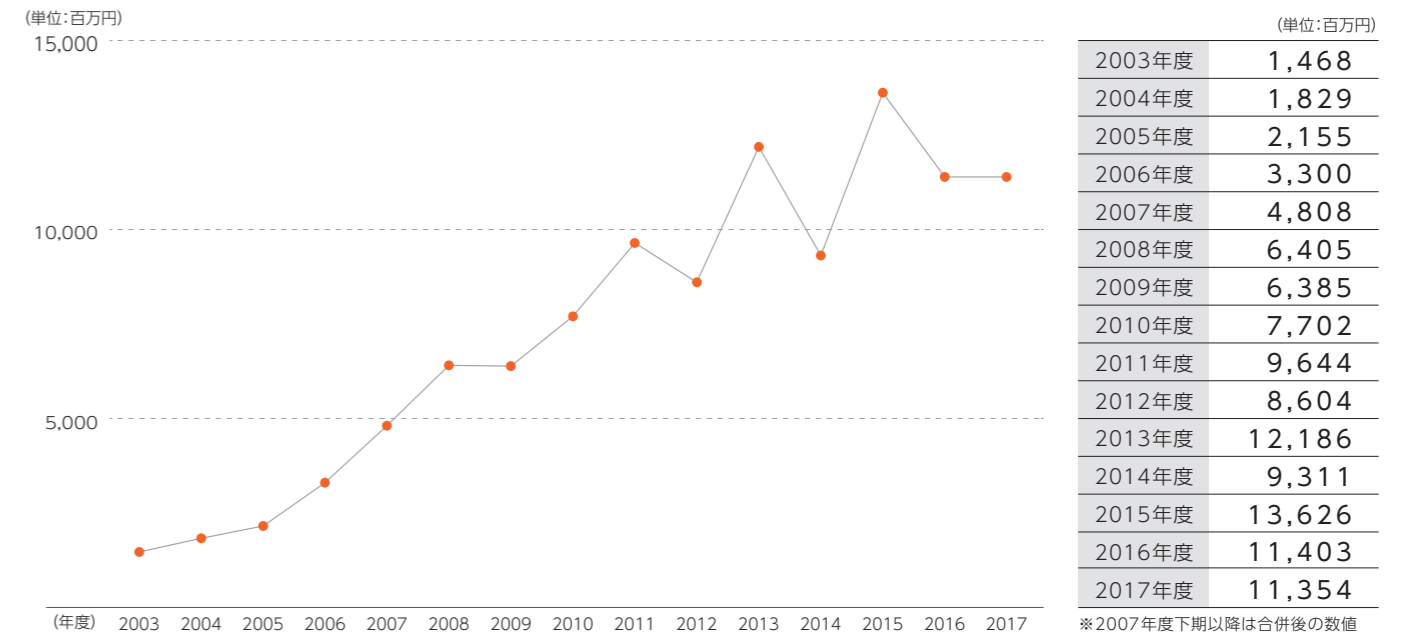
社会地域貢献活動では、投資と費用合計で「11億39百万円」となり、2016年度比101.1%となりました。公益財団法人イオンワンパーセントクラブの助成金事業を受けて日本全国で地域貢献活動を開催しました。そして、イオングループが設置拡大を進める事業所内保育施設「イオンゆめみらい保育園」の展開においては、前年度末において20園となりました。今後もグループ企業の従業員をはじめ、より多くの方々の仕事と育児の両立支援、待機児童解消の一助となる取り組みを進めていきます。CSR会計全体としては、2016年度比99.6%の計上となりました。

■ 環境保全コストの主な内訳

	投資			費用			総合計		
	2016年度	2017年度	前年比	2016年度	2017年度	前年比	2016年度	2017年度	前年比
環境関係調査費用	—	—	—	60	69	115.0%	60	69	115.0%
環境保全資材の導入	—	—	—	42	49	116.7%	42	49	116.7%
地球環境保全・植樹活動	—	—	—	432	493	114.1%	432	493	114.1%
施設メンテナンス	—	—	—	2,899	4,447	153.4%	2,899	4,447	153.4%
省エネ・省資源	3,579	2,360	65.9%	20	20	100.0%	3,598	2,381	66.2%
電気自動車充電器	622	319	51.3%	—	—	—	622	319	51.3%
空調換気省エネシステム	259	405	156.4%	—	—	—	259	405	156.4%
LED	2,283	1,590	69.6%	—	—	—	2,283	1,590	69.6%
その他	415	45	10.8%	20	20	100.0%	435	65	14.9%
廃棄物処理とリサイクル	—	—	—	1,531	1,629	106.4%	1,531	1,629	106.4%
環境管理	—	—	—	1,366	452	33.1%	1,366	452	33.1%
事故・緊急事態予防・対応	—	—	—	346	691	199.7%	346	691	199.7%
環境保全活動 合計	3,579	2,360	65.9%	6,697	7,854	117.3%	10,275	10,214	99.4%
社会地域貢献活動	—	—	—	1,127	1,139	101.1%	1,127	1,139	101.1%
総合計	3,579	2,360	65.9%	7,824	8,994	115.0%	11,403	11,354	99.6%



投資+費用総額の年度別推移



期間:2017年3月1日~2018年2月28日 範囲:イオンモール(株)ISO14001適用範囲内とする
 ①複合コスト 環境目的以外のコストと結合している場合についても、原則として全額計上しています。
 ②人件費 イオンモール従業員の人件費は原則として計上していません。ただし「施設メンテナンス」「廃棄物処理とリサイクル」は人件費を計上しています。
 ③投資 期中に発生した環境負荷低減の関連機器および施設への投資額で計上しています。(リース契約の場合は、費用に計上)導入後、移管もしくは変動したのもも導入時の金額が判明している場合は投資として計上しています。(氷蓄熱システムなど)
 ④減価償却費 減価償却費は計上していません。